

# PRESS RELEASE

報道関係者各位

2026年1月8日(木) 18:00  
キヨードーメディアス

## 音楽劇「アカネイロのプレリュード～赤坂の奏～」 2026年3月上演決定！！

2026年3月に、音楽劇「アカネイロのプレリュード～赤坂の奏～」を上演することが決定しました！



### 2026年3月、TBSが贈る赤坂の物語

歴史ある伝統文化が息づく街でありながら  
新たなエンターテインメントの発信地として躍動する街、赤坂。  
この街と共に歩んできたTBSが創る新たな音楽劇！

『TBSが“赤坂”を舞台にした作品を、“赤坂”で上演することで、街を盛り上げる！』  
をテーマに赤坂の劇場、草月ホールで赤坂らしい上質な音楽劇を上演。

### ピアノ1台の生演奏とキャスト4人による珠玉の音楽劇を上演！

そんな本作で主人公の鮎川浩太役を演じるのは、昨年、ミュージカル『ウェイトレス』、舞台『受取人不明 ADDRESS UNKNOWN』、ミュージカル『マリー・キュリー』と話題作に立て続けに出演するなど舞台を中心に活躍中の水田航生、ミュージカル「ヒーロー」ドラマEX『仮面の忍者 赤影』に出演するなど舞台から映像まで幅広く活躍する小野塚勇人のダブルキャスト。また、音楽Bar「アカネ」の店員役として、MANKAI STAGE『A3!』で皇天馬役を7年間務め昨年は舞台作品に多数出演するなど近年の活躍が目覚ましい陳内将、ドラマ『十角館の殺人』『ジャックフロスト』など、映像作品で活躍中の鈴木康介のダブルキャスト。音楽Bar「アカネ」の再建を担う、謎の男・新垣涉役にダンス&ボーカルグループ「ENJIN（円神）」の元メンバーで近年ではミュージカル『SPY×FAMILY』ユーリ・ブライア役の好演が記憶に新しい瀧澤翼、ダンス&ボーカルグループ「WATWING」の鈴木暁のダブルキャスト、そして元シャンソン歌手・美咲亞紀役には元宝塚月組男役トップスターで退団後はTBS日曜劇場『VIVANT』や大河ドラマ『べらぼう』と話題作に出演し活動の幅を広げている珠城りょう、昨年の6月に宝塚を退団し、本作が退団後初の舞台となる久城あす、宝塚音楽学校同期によるダブルキャスト。

報道に関するお問合せ (株) キヨードーメディアス TEL 03-6555-2290

うんりいん  
雲林院、佐藤、山内 info@kyodomedias.com

# PRESS RELEASE

## 実力派、若手クリエイターが集結。

演出・歌詞を担うのは、2.5次元作品からグランドミュージカルまで幅広く手掛け、近年は舞台『刀剣乱舞』や舞台『鬼滅の刃』、ミュージカル『ジョジョの奇妙な冒険』ミュージカル『白爪草』など数々の話題作で演出や脚本を担当する元吉庸泰。脚本には真犯人フラグ Hulu オリジナルストーリー『週間追求 PREMIUM』、TBS による朗読劇『半沢直樹』、舞台『スタンディングオベーション』など、ドラマ・舞台と活動の場を広げている注目の脚本家・粟島瑞丸。そして音楽は、『いつか～one fine day』の作曲・演奏において第27回読売演劇大賞にノミネートされるなどオリジナルミュージカルにおける楽曲作りで高い評価を得ている桑原まこが担当します。2026年3月、音楽劇「アカネイロのプレリュード～赤坂の奏～」に、どうぞご期待ください。

### <ストーリー>

生まれも育ちも赤坂の鮎川浩太は、かつて父親と喧嘩して家を飛び出した。映像ディレクターになる夢を追いかけていた彼の元に、ある日「父親失踪」の報せが届く。残されたのは、多額の借金となぜか浩太名義に変更されていた赤坂の老舗音楽 Bar 「アカネ」。途方に暮れる浩太の前に現れたのは、給料の支払いを迫る不愛想な店員・須藤淳一、自称「再建の神」を名乗る怪しげな男・新垣渉、そして再起をかける元歌手・美咲亜紀。性格も目的もバラバラな4人は、反発し合いながらも「本物のショー」で店の立て直しに挑んでいく。全員の奮闘により、次第に活気を取り戻していく音楽 Bar 「アカネ」。しかし、そこには失踪した父の「真の思惑」が隠されていた——。夢と現実、そして秘密。これはアカネイロの街、赤坂の物語。

### <公演概要>

タイトル：音楽劇「アカネイロのプレリュード～赤坂の奏～」

演出／歌詞：元吉庸泰

脚本：粟島瑞丸

音楽：桑原まこ

出演：

水田航生 小野塚勇人 (Wキャスト)

陳内将 鈴木康介 (Wキャスト)

瀧澤翼 鈴木暁 (Wキャスト)

珠城りょう 久城あす (Wキャスト)

公演日程：2026年3月16日(月)～22日(日) 全10公演

16	17	18	19	20	21	22
月	火	水	木	金・祝	土	日
14:00	14:00	14:00	休演	13:00	13:00	13:00
19:00	19:00			18:00	18:00	

劇場：草月ホール 〒107-0052 東京都港区赤坂7丁目2-21

チケット料金(税込)

S席 12,000円 (1階・2階) A席 9,000円(3階見切れ席)

一般販売：2026年2月11日(水・祝) 10:00～

公演に関するお問い合わせ <https://cgi.tbs.co.jp/ppshw/pc/event/10376/enquete.do>

チケットに関するお問い合わせ <https://form.run/@ent-lawson-stage>

公式サイト：<https://www.akaneiro-stage.com>

公式SNS：@akaneiro\_2026

# PRESS RELEASE

製作：TBS

宣伝：キヨードーメディアス

## <キャスト>

### 水田 航生（みずた こうき）

新しい試みを前にすると不安よりワクワクが常に勝ちます。勿論、往年の作品に向かう心も大好きなのですが、新作に向かう時の高揚感はタマランものがあります。作品的にも「新たなる一步」を踏み出す勇気とその為に必要な出会いが描かれています。人と人との出会い、新たな感情との出会い。今から役と自分の、高揚する心が重ね合わさる瞬間が楽しみでなりません。演出の元吉さん、共演者の皆さんと沢山話しあって、今作を創り上げていきたいと思います！どうぞよろしくお願ひします！

### プロフィール

1990年生まれ、大阪府出身。オーディションでグランプリを受賞しデビュー。近年はミュージカル『四月は君の嘘』や『ロミオ&ジュリエット』、2025年上演の『ウェイトレス』『受取人不明 ADDRESS UNKNOWN』『マリー・キュリー』など、話題の舞台に次々と出演。

### 小野塚勇人（おのづか はやと）

この度、「アカネイロのプレリュード」に出演させていただくことになりました。

僕自身、約一年ぶりの舞台となりますし、2026年の一作目ということで、ものすごく楽しみです！

赤坂を舞台にした作品を、赤坂の素敵な劇場で繰り広げる音楽劇を、ぜひ存分に堪能していただければと思います。

### プロフィール

1993年生まれ、千葉県出身。2010年、第3回劇団EXILEオーディションを経て俳優デビュー。『HiGH&LOW』シリーズ、『仮面ライダーエグゼイド』等に出演。映画『あの花が咲く丘で、君とまた会えたら。』『火喰鳥を、喰う』、ミュージカル『この世界の片隅に』『ストーリー・オブ・マイ・ライフ』『ヒーロー』等に多数出演。5月には名作映画の初ミュージカル化、『最強のふたり』に出演する。

### 陳内将（じんない しょう）

「アカネイロのプレリュード」に出演させて頂きます。

演出の元吉さんとは、8年ほど前に藤田俊太郎さん演出の『Take me out』以来のご一緒に現場となります。

その時は演出助手として、朗らかに且つ明晰に現場を支えて下さいました。優しい笑顔が印象的です。

今回は演出家としての元吉さんと新たな気持ちを抱き、役者として成長した姿を見せたい気持ちもありますが、そのエゴはそっとしまい、お客様に喜んで頂ける様に精一杯努めたいと思います！

### プロフィール

1988年生まれ、熊本県出身。D2およびD-BOYSのメンバーとして活動。2012年『特命戦隊ゴーバスターズ』の悪役・エンター役で強烈な存在感を放ち注目を集める。近年では舞台『華岡青洲の妻』など、多数の舞台に出演し活躍の場を広げている。

### 鈴木康介（すずき こうすけ）

「アカネイロのプレリュード」に出演させて頂きます、鈴木康介です。

僕にとって初めての音楽劇となります、ピアノの生演奏が響く素敵なかたちで、

歌やお芝居をさせていただけることが本当に楽しみです！

ワクワクと緊張が入り混じっておりますが、僕の新しい挑戦を見届けていただけると嬉しいです。

皆さんと一緒に素敵な舞台に出来るように頑張ります！

### プロフィール

1997年生まれ、愛知県出身。『ジャックフロスト』W主演や映画『正欲』など話題作への出演が続く実力派俳優。

2024年は『帰ってきた あぶない刑事』や『十角館の殺人』で主要キャストを務めるなど、近年飛躍を遂げている。

# PRESS RELEASE

## 瀧澤翼(たきざわ つばさ)

舞台となる赤坂は高校の通学路で、電車で通っていたこともあり、  
当時学校終わりに友達と赤坂のカフェでよくお茶してました！  
今はお仕事などで赤坂に通いますが、なんか感慨深いですね。それくらい馴染みある街なのでとても楽しみです！  
そして再共演させていただく鈴木康介さんとは以前1ヶ月間丸々ドラマの撮影だったので、  
今回ステージ上でまた一緒にお芝居ができる事が個人的にすごく楽しめます！

## プロフィール

2003年生まれ、愛知県出身。圧倒的なダンススキルを武器に自ら振付も手掛けアーティスト「DEA」として多才な表現力を発揮している。ミュージカル『SPY×FAMILY』ユーリ役など舞台での評価も高く、俳優とアーティストの両立を体現する存在として注目を集めます。

## 鈴木暁(すずき あさひ) (WATWING)

僕が演じる新垣涉。

この人の一言で展開がガラリと変わるのでとても重要な役だと思いました。  
相手の心、鮎川浩太の気持ちを動かせるように引っ張って行きたいと思います。  
そして、演出の元吉さんは自分は6人組ボーイズグループで活動しているんですけど  
同じメンバーの颶が『ジェイミー』や『鬼滅の刃』でお世話になっています。  
華やかな演出をつけてくださる方だなと思うので、とてもワクワクしております。

## プロフィール

1998年生まれ宮城県出身、ダンス＆ボーカルグループ「WATWING（ワトワイン）」のメンバー。  
その傍ら俳優、ラジオパーソナリティなどマルチに活動している。  
2月には『FINAL FANTASY BRAVE EXVIUS 幻影戦争 THE STAGE II』の出演を控えている

## 珠城りょう(たまき りょう)

この作品が私にとって初めての音楽劇への挑戦になります。スケジュールの関係で出演が難しい状況でしたが、制作関係者の方々の熱い想いに少しでも応えられたらと参加を決めました。上演時期が春先になるので、登場人物たちが新しい一步を踏み出していく心の通った物語を、新生活や新たな気持ちで4月を迎える皆さまの背中を後押しするような、温かい時間をお届けできたらと思います。  
出演者、スタッフのみなさんともどんな時間を過ごせるのか、今からとても楽しみにしています！

## プロフィール

1988年生まれ、愛知県出身。元宝塚歌劇団月組男役トップスター。退団後はTBS系連続ドラマ『マイファミリー』『VIVANT』『アンチヒーロー』や大河ドラマ『べらぼう』ミュージカル『20世紀号に乗って』など話題作に出演。  
凛とした美しさと変幻自在の表現力で、ドラマ、映画、大型ミュージカルの主演とジャンルを超えて活動を広げている。  
ミュージカル『ラバチーニの園』ドラマ『VIVANT Season2』への出演も控えている。

## 久城あす(くじょう あす)

思わず笑ってしまうような会話や心が温まる会話。お話の中にあるひとつひとつの魅力に触れ、読み終えた時には"この物語の登場人物になりたい"そう強く思う自分がいました。女性役でお芝居をするのは初めてなので、一からのスタートです。そのスタートを素敵な共演者の皆様、スタッフの皆様とご一緒できる事を幸せに思います。苦楽を共にした同期、珠城りょうとのWキャストも楽しみです。皆様！劇場でお待ちしております！

## プロフィール

兵庫県出身。宝塚歌劇団雪組の男役として長年活躍し、昨年2025年6月22日の『ROBIN THE HERO』『オーヴァチュア！』東京公演千秋楽をもって、宝塚歌劇団を退団。確かな演技力で数々の名脇役を演じる傍ら、スカイ・レポーターズ等の番組MCとしても親しまれる、その多才さと安定感を兼ね備えた実力派。

# PRESS RELEASE

## <スタッフ>

元吉庸泰（もとよし つねやす）

“赤坂の物語”という言葉を聞いて心が躍りました。どんな演劇が想像できるでしょう？

今も昔も、首都の西側の要衛の場所として、花街として、明るきも暗きも蠢いてきた魅力のある街。

全ての年代が、そこに在ることができる街。そんな、「変わらないけれど変わり続ける」街。

ちょっと捉え所のない感じは演劇にとても通じるものがあります。

ご観劇くださったお客様が、帰りの赤坂の街に何か一つ、差し色が差すような体験を。

そんなことを目指して作劇したいと思います。頑張ります！

### プロフィール

1982年、千葉県生まれ。演出家・脚本家。近年では『僕のヒーローアカデミア The “Ultra” Stage』演出、ミュージカル『ジョジョの奇妙な冒険 ファントムブラッド』の脚本・歌詞などを手がける。2025年は舞台『刀剣乱舞』十口伝 あまねく刻の遙かへ（脚本・演出）、舞台『鬼滅の刃』其ノ伍 襲撃 刀鍛冶の里（脚本・演出）、ミュージカル『十二国記 -月の影 影の海-』（脚本・歌詞）などを担当。

粟島瑞丸（あわしま すいまろ）

このたび本作の脚本を担当させていただきます。

舞台が赤坂ということで、その歴史や背景を改めて調べ、実際に街を歩きながら向き合いました。

何気なく通り過ぎていた街も、歴史を知ることで不思議と愛着が湧いてきます。

本作では物語とともに、赤坂が刻んできた時間や空気を感じただけたら幸いです。

どうぞ楽しみにお待ちくださいませ。

### プロフィール

1981年、大阪府生まれ。俳優、脚本・演出家。2001年に俳優デビュー。2012年に俳優活動と並行して、演劇集団Z-Lionを旗揚げし、自身がプロデュース、脚本、演出を務める。外部でも活躍し、近年手がけた作品に、朗読劇『半沢直樹』（脚本・総合演出）、舞台『スタンディングオベーション』（脚本）真犯人フラグ Huluオリジナルストーリー『週間追求 PREMIUM』など映像から舞台まで幅広く活躍。

桑原まこ（くわばら まこ）

### プロフィール

東京音楽大学作曲科卒業。16歳で東映 画ニメ『女生徒』の音楽を担当。

作編曲家・音楽監督としての主な作品は、ミュージカル・舞台『梨泰院クラス』『アーモンド』『この世界の片隅に』『ようこそ、ミナト先生』など。指揮・演奏家としては、『ムーラン・ルージュ！』『ジェーン・エア』など。『いつか～one fine day』の作曲・演奏において、第27回読売演劇大賞上半期スタッフ賞に選出。精力的にオリジナルミュージカルを創作し続けている。